

気候学国際研究センター



東京都立大学 14 研究センター

本学の個々の研究水準は非常に高く、それぞれの分野で高い評価を受けています。

これらの研究資源を有機的に結びつけ、「世界の頂点」となり得る研究分野の構築を目指すのが研究センターです。

本学の使命である「大都市における人間社会の理想像の追求」に関する研究、部局に存在する研究、および部局を超えた学際的な研究の中から、卓越した研究実績があり、国際的研究拠点につながるものと研究センターとして設置しています。

- 宇宙理学研究センター
- 生命情報研究センター
- 金の化学研究センター
- 水道システム研究センター
- 気候学国際研究センター
- ソーシャルビッグデータ研究センター
- 子ども・若者貧困研究センター
- 金融工学研究センター
- 水素エネルギー社会構築推進研究センター
- ナノ工学・メカノバイオロジー融合医工連携研究センター
- 超伝導理工学研究センター
- エネルギーインテグリティシステム研究センター
- 火山災害研究センター
- 地域共創科学研究センター

ご質問やご相談がございましたら
下記へお気軽にお問い合わせください。

東京都立大学 総合研究推進機構

<http://tmu-rao.jp/>

042-677-2728

ragroup@mj.tmu.ac.jp

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1
東京都立大学 南大沢キャンパス内 プロジェクト研究棟2F

気候学国際研究センター



気候学国際研究センター

豪雨や猛暑日を予測して、被害を最小限に。

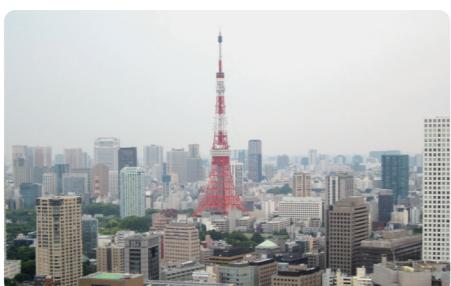
地球温暖化が進むなか、アジアモンスーン地域に位置する日本やアジアの巨大都市においては、都市気候の影響を受けてより急激な温暖化が懸念されています。局地的な都市気候形成のメカニズムを解明し、豪雨や猛暑日など社会的・人的被害を生む極端気候の発生を予測することで、被害を最小限に抑えることが必要です。また、都市気候形成におけるアジアモンスーンの影響を解明することも重要な研究課題となっています。

独自の観測網を用いて気候研究の新たな展開を目指す。

本研究センターでは、高密度な気象観測網の整備やデータ解析、地域気候モデルによる多様な研究を実施しています。一例として、東京都環境公社東京都環境科学研究所などと共同で、既存の気象観測網のほか独自の気温観測網を整備し、都市大気構造の解析や、都市型集中豪雨の発生機構の解明とその予測に取り組んでいます。また、東京都監察医務院との共同研究では、都市気候と熱中症発生の関係を探っています。

世界的に稀少な国際共同研究拠点として注目。

アジア諸国をはじめとする海外の研究機関とも連携。アジア各国の気候データを収集・解析し、アメリカ合衆国・中国・インド・ネパール・フィリピン・ベトナムなどの大学・研究機関と国際共同研究を展開しています。このような国際共同研究を主宰している機関は世界的にも稀少で、気候学をリードする拠点として注目されています。また、大学院ではアジア各國からの留学生も積極的に受け入れ、さらなる国際的な研究のための体制構築を図っています。



複雑な地表面を持つ東京



研究センター長 松本 淳
東京都立大学大学院 都市環境科学研究科
地理環境科学域 教授 博士(理学)

「今後は、地域気候モデル研究や東京都福祉保健局東京都監察医務院等との連携により、新たな研究の展開・創造が期待できます。本センターの研究は、アジア諸国における気候研究をリードする拠点として展開できるでしょう。また、将来的にはアメリカ合衆国やインド・中国等の大学・研究機関と共同研究交流を深めていくとともに、アジア諸国等の気候学・気象学研究機関とも連携して、国際的研究を進めていく体制の構築を図っていくことを目指しています」

解明して被害を抑える。 気候変動のメカニズムを

当センターの研究目標と期待される効果

- 地球温暖化に伴う気候変動の将来予測
- 大都市における気候形成メカニズムの解明
- 局地的な都市気候とアジアモンスーンとの関係解明
- 热中症に関わる課題解決
- 国内外の研究機関と連携した多面的な研究体制の構築

実績と評価

- 松本 教授／ベトナム天然資源環境大臣表彰受章(2013年度)、WCRP/GEWEXモンスーンアジア水文気候研究計画(MAHASRI)議長(2006年～2016年)。WCRP アジアモンスーン年(AMY2007-2012)共同議長(2007年～2013年)。日本学術会議連携会員(2011～2017年)。公益社団法人日本惑星科学連合理事(2008年～2014年)、公益社団法人日本地理学会理事(2008年～2012年、2016年～2020年)。公益社団法人日本惑星科学連合英文機関誌「PEPS」地球人間圈セクション編集委員長(2013年～)。国立研究開発法人海洋研究開発機構大気海洋研究分野招聘上席研究員(2005年～)。日本学術振興会科学研究費基盤研究(S)研究代表者(2014年度～2018年度)。地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)研究分担者(2016年度～2021年度)。
- 藤部 特任教授／公益社団法人日本気象学会「日本気象学会賞」受賞(2010年度)。日本気象協会「岡田賞」受賞(2011年度)。公益社団法人日本気象学会理事(1996年～2018年)。公益社団法人日本気象学会機関誌「天気」編集委員長(2007年～2018年)。

メンバー紹介

松本 淳 教授	都市環境科学研究科 地理環境学域
高橋 日出男 教授	都市環境科学研究科 地理環境学域
牛尾 知雄 教授	システムデザイン研究科 航空宇宙システム工学域
藤部 文昭 特任教授	都市環境科学研究科 地理環境学域
濱田 純一 特任准教授	都市環境科学研究科 地理環境学域
高橋 洋 助教	都市環境科学研究科 地理環境学域

井上 知栄 特任助教	都市環境科学研究科 地理環境学域
瀬戸 芳一 特任研究員	都市環境科学研究科 地理環境学域
野津 雅人 特任研究員	都市環境科学研究科 地理環境学域
横山 仁 主幹研究員	防災科学技術研究所 水・土砂研究部門
常松 展充 研究員	東京都環境科学研究所 環境資源研究科
高橋 幸弘 教授	北海道大学 大学院理学研究院 地球惑星科学部門



フィリピンに設置した雷観測装置



インドでの洪水調査



東京都心域での気象観測



首都大での国際会議開催